

パワー最強！ついに最後の超絶バトル！

究極の興奮が

——「飛来」する。



ロボコップ3

ROBOCOP

ロバート・パーク ナンシー・アレクサンダー リップ・トーン "ロボコップ3" 音楽：ヘイジル・ボールドウィス ロボコップ・デザイン：ロブ・ホーティン 視覚効果：フィル・ティベット 脚本：フランク・ミラー&フレッド・テッカー
ストーリー：フランク・ミラー キャラクター創作：エドワード・ニューマイヤー&マイケル・マイナー 製作：バトリック・クローリー 監督：フレッド・テッカー オリオン映画作品 コロンビア トライスター映画配給

TM & © 1997 ORION PICTURES INC. ALL RIGHTS RESERVED.
オリジナル・サウンドトラック CD / SLDレコード

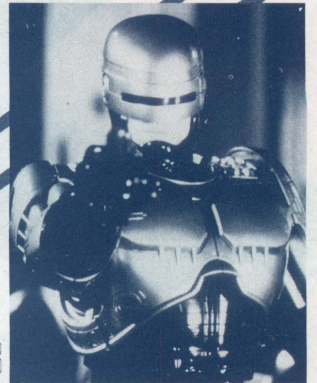
An ORION PICTURES Release
ORION PICTURES AND TRIESTER FILMS ARE TRADEMARKS OF ORION PICTURES CORPORATION.
ALL RIGHTS RESERVED.

全世界先行公開



テイク・オフ! ロボコップ

ついに—最後の超絶バトル!
いま—巨大な興奮が「飛来」する!



ROBOCOP 3

ロボコップ3

OUTLINE

■ロボコップ

悪と犯罪がはびこる近未来の米デトロイト。警察まで支配下に置く巨大コングロマリットオムニ社は、無敵の「サイボーグ警官」の実現を画策。凶悪犯一味を追跡中、死の制裁を受けた警官マーフィに白羽の矢が立つ。ロボ布のようになった肉体。だが、かすかに脈動する彼の脳にチタン合金のボディがマウントされ、無敵のパワーを誇る「ロボコップ」が誕生した。マーフィとしての記憶を取り戻し、仇の無法者一味を追いつめるロボコップ。だが、裏にはもっとも巨大な陰謀が……。

■ロボコップ2

新麻薬「マーク」の出現で、治安が悪化するばかりのデトロイト。ロボコップは相棒ルイスとともに麻薬団を追いつめるが、ボスのケインを半死の目にあわせたものの、反撃を受けてロボコップもバラバラにされてしまう。デトロイト乗っ取りを画策するオムニ社は、ロボコップよりさらにパワーをアップした「ロボコップ2号」の開発を指令。その頭脳に何とケインの悪魔の脳を埋め込む。回復したロボコップと鋼鉄のモンスター・ロボとの決戦が始まった……。

「ロボコップ」「ロボコップ2」
ビデオ好評発売中/各巻¥3800(税抜)

◆オムニ社私設軍団〈リハップ〉、新型サイボーグ〈オートモ〉… 史上最強のメタリック・ヒーローに、襲いかかる新たな難敵!

人知を超えた戦闘能力。メカを超えた人間性。ハイテク文明の果てに突如出現した史上最強のバトルファイター〈ロボコップ〉。いましも、巨大犯罪都市デトロイトを覆う黒い陰謀を粉碎すべく、無敵のメタリック・ヒーローが三たび出撃する!

1987年。世界のSFファンのドギモを抜いて登場した第1弾。さらにバイオレンス度をアップした第2弾(’90)。大人のための劇画調アクション・エンタテインメントとして、全世界を席捲した人気シリーズ待望の最新弾がやって来た。

舞台は同じく近未来のデトロイト。長年のブランドである夢の超未来都市「デルタ・シティ」、建設のために、旧市街の地上げを強行する悪の巨大コングロマリット「オムニ社」。家

を失い、地下に潜ってゲリラ化する市民たち。そんなデトロイト壊滅の危機にロボコップが立ち上がった。彼に協力するのは、みなし子となった天才コンピューター少女ニコ。だが、敵も新型サイボーグ「オートモ」、オムニ社私設軍隊「リハップ」、無法集団「スプラッター・バンクス」と、いつになく手強い。最大の危機を迎えたロボコップ。その2大新装備をどうプログラムし、どう生かす——!?

第1作のポール・バーホーベン、第2作のアービン・カーシュナーに代わってメガホンをつとめたのは、精鋭フレッド・デッカー。DCコミックスの人気作家フランク・ミラー(ロボコップ2)と組んで脚本も手がけ、シリーズ原点の面白さに回帰するパワー演出を見せる。

◆パワーアップ/アームガン(マンガン8火炎放射装置)・ジェットパック(飛行装置)—超合金ボディに2大新装備!

主役も気分一新。初代ロボコップ、ピーター・ウェラーの後を追って二代目をつとめるのは、「ランプリング・ローズ」などの新人ロバート・パーク。その相手役の婦警ルイスにはシリーズのレギュラーとして人気のナンシー・アレクサンダー。

また、危機に頻したロボコップをサポートするのは2人の女性新顔。天才コンピューター少女ニコに扮して、ロボコップとヒューマンなコンタクトを結ぶのは、全米1500人のオーディションを勝ち抜いた今年10才のレミー・ライアン。そして、ロボコップのメンテナンスに挺身する美人科学者役で「戦慄の絆」のジル・ヘネシーが抜てき。さらに「ブラックレイン」の中国系若手俳優ブルース・ロック、

日系のマコ、「キング・ダビデ」のジョン・キャッスル、「ハリウッドにちづけ」のCCH・パウンダーら多彩な顔ぶれが脇を固めている。

シリーズの生命線ともいえるSF X スタッフも充実。ロボコップ・スーツをデザインしたロブ・ボーティン、ストップモーション・アニメのフィル・ティベッタ、ハリウッドを代表する職人たちが再集結。ロボコップのムーブメント(動作)を振り付けたニューヨークのパントマイマー、モニ・ヤキムの仕事も見逃せない。また、アトランタ・ロケの撮影を「ゼイリブ」のゲイリー・キビー、音楽を「イントルーダー」のペイジル・ボールドゥリスがそれぞれ担当し、ムードを盛り上げている。

カリオンシアター

多摩カリオン館8F TEL0423-89-1080